

会 議 録

1 会議名

令和2年度第8回中郷区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）報告（公開）

上越地区における広域最終処分場の整備に向けた候補地検討委員会の進捗状況等
について

関山演習場における日米共同訓練について

（2）協議（公開）

自主的審議事項について

意見交換会について

（3）その他（公開）

「中山間地域 棚田米販売戦略セミナー」開催周知の配布について
中郷区の新年を祝う会について

3 開催日時

令和2年11月24日（火）午後4時30分から午後6時20分まで

4 開催場所

中郷コミュニティプラザ ホール

5 傍聴人の数

2人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：荒川清尊、後藤一枝、高橋京子、高橋達也、竹内昭彦、竹内靖彦
松原功、宮川昇藏、村越勝彦、陸川昇一、陸川陽一

・新潟県：廃棄物対策課 渡邊哲也課長補佐、中村雄介課長補佐、渡辺謙一係長

・生活環境課：瀧本幸次課長、久野則之副課長、永野正昭主幹

- ・事務局：名倉浩中郷区総合事務所長、高波義明次長（総務・地域振興グループ長兼務）、宮尾広幸市民生活・福祉グループ長、教育・文化グループ長
教育・文化グループ 吉原俊美班長、総務・地域振興グループ
中条崇班長、内田明浩班長、田村結花主事

〔 以下、総務・地域振興グループは総務G、市民生活・福祉グループは
市民G、教育・文化グループは教育G、グループ長はG長と表記 〕

8 発言の内容（要旨）

【内田班長】

- ・会議の開会を宣言

【竹内（靖）会長】

- ・挨拶

【内田班長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

【竹内（靖）会長】

- ・会議録確認：「松原功」委員と「宮川昇藏」委員に依頼。
- ・報告事項（1）の上越地区における広域最終処分場の整備に向けた候補地検討委員会の進捗状況等について、事務局の説明を求める。

【渡邊課長補佐】

- ・資料No. 1に基づき説明

【竹内（靖）会長】

今ほどの説明について質問・意見等を求める。

【高橋（達）委員】

今までの過程の中で白紙撤回もあったようだが、中郷区で2か所ということで挙がっている。これは中郷区から手上げがあったものか。また、地域協議会に説明していただくのはいいが、最終的には市長の諮問事項で地域協議会の方に話があるのか分からないが、町内会の承諾が必要となるので、町内会長連絡会議での説明は考えているか。

【渡邊課長補佐】

手上げの関係だが、公募の条件として公募者が広く手を上げやすくするため公募については最後まで公表しないこととなっている。そのため、今の段階では公表できな

い。ただし、この2か所については、旧上越市となっているので中郷区ではない。

町内会長連絡会議での説明については、前向きに検討させていただく。

【高橋（達）委員】

公募の場所があるのに、他の場所を選定するのは検討委員会の候補地として当てはまるかにもよると思うが、せっかく手上げをしているのだからという思いもある。

地域協議会は、自主的審議事項や市長からの諮問事項に対して答申をする機関なので、町内会へ説明をしていただき、町内会から地域協議会に対してこの問題について審議を求められるような形が本来の形かと思う。県で行われている事業に対して審議する立場ではないと思っている。説明自体は有難いが、それであるならもっと透明性を出してやってほしいと思う。

【渡邊課長補佐】

公募のところは先ほど話したとおり、広く手上げが出来るようにと、いろいろな条件を緩和した中で手を上げていただいた。検討委員会の方では厳しい条件により絞り込む作業となるので、必ずしも公募されたところが優先されることはない。懸念されることは、所有者としては了解していても、隣接者は理解されていない場合もあるため、慎重に検討させていただく。

【竹内（靖）会長】

先ほどあいさつした時に、町内会への丁寧な説明について私の方からもお願いしてある。我々、地域協議会委員がこれを決めることでもないし、中郷区の町内会に認識してもらうためにも丁寧な説明が必要となってくると思う。最終処分場となると専門的な分野となるので、我々も勉強して頭から拒絶するのではなく、勉強したうえで議論を重ねていきたいと思う。

【高橋（京）副会長】

第4次選定が最終的に候補地を絞る作業かと思う。令和3年2月頃開催予定とあるが、ある程度、時期に幅があるという意味か。この時期は現地調査を行うには雪があって出来ないのでは、雪が消えてからの確認になるからか。

【渡邊課長補佐】

現地調査については、実は先日、検討委員会の委員の方々と実施している。雪の状況だとか今後年末に向けて、先生方の日程がつかなくなることも予想されたので、ここだけは切り離した形で実際にさせていただいた。憶測を呼ぶと悪いので、現地調査につ

いては公開の中ではやっていない。会議については、非公開の部分も含まれるがオープンでやっている。

【陸川（陽）委員】

産業廃棄物最終処分場ということで、扱う廃棄物はガレキだとか書いてあるが、特別産業廃棄物を扱うことはないのか。

【渡邊課長補佐】

法律上の話になるが、特別産業廃棄物もいろんな物がある。その中でアスベストについては飛散性と非飛散性のものがあり、非飛散性アスベストについては特別産業廃棄物にはならないため、その一部を埋め立てているのはある。特別産業廃棄物その物を埋め立てるようなことはエコパークの実績としてもない。

【陸川（陽）委員】

扱う物に関しては、基本的には安心してよいか。

【渡邊課長補佐】

その認識でよい。

【竹内（靖）会長】

特になければ、報告事項（１）上越地区における広域最終処分場の整備に向けた候補地検討委員会の進捗状況等については、これで閉じることとする。

次に報告事項（２）の関山演習場における日米共同訓練について、事務局の説明を求める。

【名倉所長】

・資料No. 2-1 及び資料No. 2-2 に基づき説明

【竹内（靖）会長】

今ほどの説明について質問・意見等を求める。

【竹内（靖）会長】

高齢者等が不安を抱くことが懸念されるので、住民への周知の徹底をお願いしたい。

また、前回オスプレイが来た時、写真を撮ったりする野次馬的な人間も来た。今回騒ぎも懸念されるのでその辺で事故等が無いように配慮も必要だと思う。

【高橋（達）委員】

騒音測定をやる予定か。また、反対する団体等が押し寄せて、住民とトラブルになる懸念も想定されるが、その辺の対応はどうなっているか。

【名倉所長】

騒音測定については、中郷区の事務所に依頼されているので適切に行う。反対する団体等の対応については、市の危機管理課や警察と協力しながらやっていく。

また、住民への周知も丁寧に行う。

【竹内（昭）委員】

前は道路が通れないほどの車が来て、大変困った経緯がある。交通規制とかを考えているか。

【名倉所長】

交通規制までは考えていない。

【竹内（昭）委員】

前回だと、松ヶ峯カントリーやサンシャインの入口に看板を出して車が入ってこないように規制していたが、道路路肩に車を止めてしまい、すれ違いも難しい状態であった。その辺の対応について検討が必要である。

また、日曹二本木工場の上空をオスプレイが低空飛行で通っていた。事務所のガラスが響く程だった。化学工場の上でもあるので、ルートも検討してほしい。

【名倉所長】

意見については、市の危機管理課を通じて陸上自衛隊へ伝えるようにしたい。

【竹内（靖）会長】

12月7日以降なので、降雪の方も予想される。除雪についても十分な配慮をお願いしたい。

【竹内（靖）会長】

特になければ、報告事項（2）関山演習場における日米共同訓練については、これで閉じることとする。

続いて協議事項（1）の自主的審議事項について協議する。前回の協議会で勝馬基金での事業について概ね決まったので、それについて事務局が関係課と協議することとなっていた。結果について報告を求める。

【内田班長】

・口頭により説明。

【竹内（靖）会長】

講演会については内容により関係課で精査していくこととなるが、令和4年の実施

となると内容についてはどの時期までに決定すればいいか。

【内田班長】

予算要求前までに決定すればいいと思うので、8月～9月頃までに決定すればいい。

【竹内（靖）会長】

内容が決定して関係課との協議の中で実施できない場合も考えられるか。

【内田班長】

基本的には認められているので、実施出来ないということではない。

【竹内（靖）会長】

「未来の子ども達がいつまでも住み続けたいまちづくり」という基本的なコンセプトがあるので、そこはブレない形で講演会の計画を進めていきたい。

縄文公園の利用率アップについて、意見はないか。

【高橋（京）副会長】

年1回だが縄文まつりを縄文学校主催で行っている。子ども達には好評なので、竪穴式住居の復元や縄文公園の整備が整ったうえで、それに応じて縄文まつりを実施することも考えられる。

【竹内（靖）会長】

教育関係、学校との取り組みの中で、縄文公園を利用しながら、縄文時代のことを学習していく。例えばそれを上越市全体に広げていくなど、そういうことも考えられるので、行政も後押しをお願いしたい。

特になければ、協議事項（1）自主的審議事項については、これで閉じることとする。

次に協議事項（2）の意見交換会について、事務局の説明を求める。

【内田班長】

・資料No. 3に基づき説明

【竹内（靖）会長】

まず、開催日時について決める。令和3年1月23日の土曜日か24日の日曜日という案だがどうか。

【陸川（昇）委員】

学校行事とかもないので問題はないと思う。

【竹内（靖）会長】

開催日時については、令和3年1月23日土曜日の午後1時30分からでよいか。

・・・全員賛成・・・

【竹内（靖）会長】

会場については、コロナ対策を講じて、は一とぴあ中郷の研修室とする。

参集者については町内会長にお願いし、選抜で何人か出していただく。町内会の成壮年会や子供会など、できるだけ次世代の方々から出席願いたい。その他にはまちづくり振興会、各種団体PTAを含めて、内容をよく理解していただきたいし、維持管理などの協力も理解していただくためにも、若い世代に出席を願いたい。

役割分担だが、司会進行は、高橋副会長にお願いしたい。内容説明については、大まかな部分については、会長が行う。詳細については、今回、4班に分かれて協議を行ってきたので、その班毎に説明願いたい。資料については、次回の地域協議会までに事務局で用意するという事なので、次回に資料の確認を含めて、意見交換に向けた協議を行う。意見交換会に提示する内容については、皆さんと今まで何年もかけて話し合いを重ねてきたものなので、ブレることなく、姿勢を崩さないでほしい。いろいろな意見、反対意見などもあると思うが、その辺については広く受け止めていきたいと思う。

【高橋（達）委員】

基金積立終期の説明は、会長が行うのか行政側がするのか。この部分の説明は事務局で行った方がよいのではないか。地域協議会はそのまでの説明責任は個人的にはないと思っている。

【竹内（靖）会長】

これまでの流れについて、町内会長も十分理解されて、最終的には残った基金は返して一般財源に入るということで認識されているので、今回のこの説明については私が行う。町内会長も代わられていて理解していない部分もあり、それ相応の批判もあるかもしれないが、丁寧に説明するしかない。次回の協議会で基金の残額とその内いくら使用していくら残るのかを出してもらい、手持ち資料としたい。

【竹内（靖）会長】

参集者の招集について、案では町内会長から地元の各団体をお願いしてもらうこととなっているが、皆さんの意見を伺いたい。

【高橋（達）委員】

特に、小中学校の保護者の方に大勢声を掛けた方がいいのかと思うが。

【竹内（靖）会長】

我々が今まで時間をかけて作った計画、「誰のため」に「どんな事業」を「どう残していくのか」というより、この時間の流れてきた検討プロセスがすごく大事であると思う。そのことについて、地域の方、若い人、年配の方々に理解してもらいたい。こういうことが出来たという実績だけでなく、そこまでのプロセスを大事にしていきたいと思うし、そうでなければ皆さんの苦労も報われない。今回の意見交換会では多くの人から参加していただきたいので、皆さんも招集に協力いただきたい。

【宮川委員】

コロナ対策で2mの間隔をとるとなると研修室の広さから人数が固定されてしまう。その辺も考えなければならない。

【竹内（靖）会長】

その通りである。研修室の定員が80名であるので、ソーシャルディスタンスを考慮すると40名くらいとなる。あとは、検温、マスク、消毒、換気である。

周知の方法としては、総合事務所だよりに掲載するのか。

【名倉所長】

総合事務所だよりに掲載する。

【陸川（昇）委員】

町内会長に招集のお願いをして2～3人とするとそれで40人以上となる。それ以外に住民組織や各種団体となると研修室では無理ではないか。

【竹内（靖）会長】

研修室より大きい部屋となるとホールとなる。多くの方に集まってほしいので、ホールで実施することとしてよいか。

・・・全員賛成・・・

【竹内（靖）会長】

特になければ、協議事項（2）意見交換会についてはこれで閉じることとする。事務局他に何かあるか。

【内田班長】

- ・「中山間地域 棚田米販売戦略セミナー」開催周知の配布について
- ・中郷区の新年を祝う会について

【竹内（靖）会長】

委員の皆さんから、何かあるか。

【村越委員】

最終処分場の件だが地域協議会として、例えば最終的に中郷区に決まったとした時に地域協議会で可否の判断をするのか、進捗状況だけ聞いて地域の方に伝えるのか、その辺はどのような立場なのか。

【竹内（靖）会長】

立場的には、我々地域協議会は判断しない。ただし、住民の声を聴いた中で、県に対して何か要望していくべきことがあれば要望する。市長からの諮問などもあるので、その辺の動向を見ながら動くこととなる。最終処分場という潜在意識の中で危険、汚いとかのイメージしかないので受け入れがたい第一印象を持ってしまいが、勉強してよく理解したうえで皆さんと話し合いができたらと思う。

【松原委員】

候補地については中郷区の職員も知らないのか。

【竹内（靖）会長】

そうである。

悪いイメージの中、メリットもあり、施設を作ったり維持管理する中でお金も流れる。第一印象で考えるのではなく、ある程度、勉強したうえで、意見を言うのであればいいが、何も知らない中で、最初から反対の姿勢というのは地域協議会長の立場として、それはしたくないと思っている。

【宮川委員】

技術的な話だが、今の分類方法もいいが、その分類する前に高炉で燃焼させて灰にすれば、今の技術からすると3分の1くらいになるはずである。そういう技術があるので単に最終処分場を作って埋め立てるのではなく、高炉を作って処分場の能力を強化することも考えてもらいたい。

【名倉所長】

県に伝える。

【宮川委員】

前回の地域協議会で、商工会で予定している二本木駅を核とした地域活性化事業で作るPRビデオについて二本木駅で放映できないかとの質問があったが、トキ鉄と協議した結果、二本木駅にその設備がないことと、コロナ対策により人が集まることを極力避けたいことから駅での放映はしないこととした。

【竹内（靖）会長】

他に発言がないため、これをもって、本日の会議を終了する。

次回の会議は、12月22日(火) 午後6時00分から、「中郷コミュニティプラザ」
で行うこととする。

(終了 午後6時20分)

9 問合せ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 0255-74-2411 (内線 165)

E-mail : nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。